

高知大学病院：幅広いキャリアのための地域医療先行型プログラム（プログラム担当：地域医療支援センター）

I. プログラムの特色

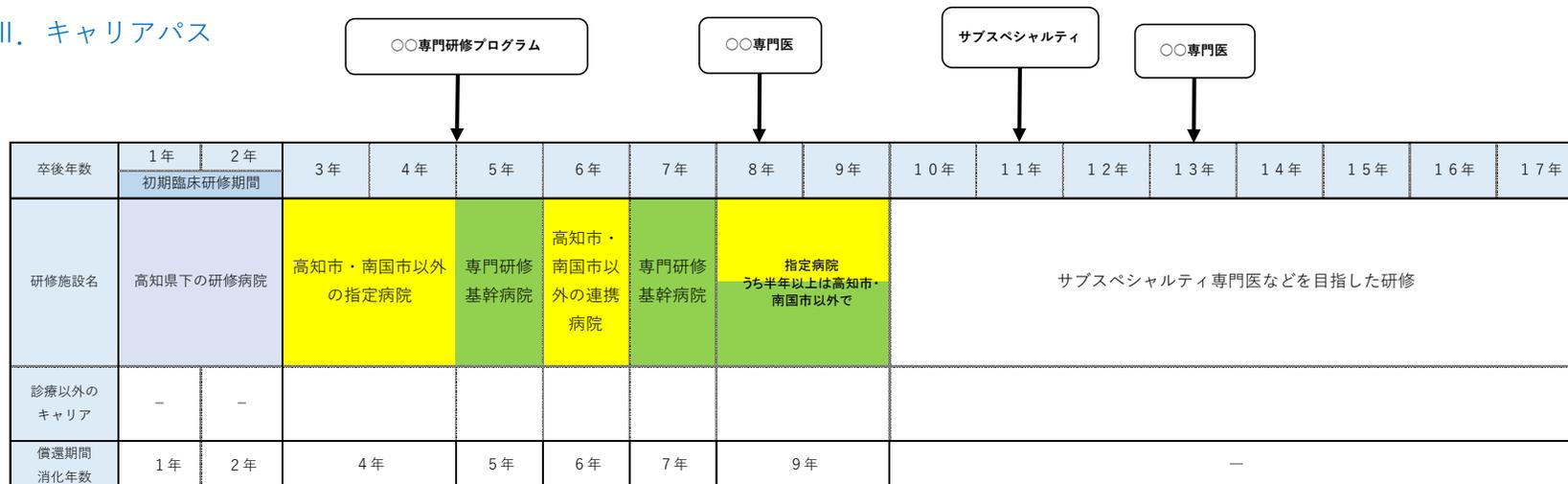
卒後3年目で専門研修プログラムを選択せずに、将来を考え主たる専攻とは別のスキルを身に付けるために必要とする診療を高知市・南国市以外の指定病院で1・2年経験した後に、19診療領域の専門医を目指すプログラム。

高知県へき地医療協議会が自治医大卒業医師と同じスキームで3年間受入れることも可能としている。この3年間は週1回の研修機会が確保されていることから、必要な研修を受けつつ、義務履行が可能となっている。また、地域包括ケアシステムを学ぶのには最適な環境であり、将来、どの専門領域に進んでも有意義な経験となる。専門研修に入ってから1週1回の郡部への診療応援を3年以上おこなうことで、卒業後9年間で確実に義務履行が可能となるよう調整する。

II. 目標

地域枠の医師のキャリア形成のモチベーションを高め、幅広いキャリアに対応する。

III. キャリアパス



※3、4年目は、主な専攻とその他の診療科をローテートすることもできます。

※5年目以降は、各診療領域の専門研修プログラムによって、カスタマイズします。

● 高知県へき地医療協議会で郡部勤務を先行しておこなうパターン



卒後年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	初期臨床研修期間																
研修施設名	高知県下の研修病院		高知県へき地医療協議会で登録されている自治体病院・診療所（幡多けんみん病院、嶺北中央病院、梶原病院、大月病院、等）			専門研修基幹病院 <small>この期間は週1回、郡部への診療応援をおこなう（通算3年で6か月相当）もしくは、半年以上の郡部勤務を選択する</small>		専門研修連携施設		サブスペシャリティ専門医などを旨とした研修							
診療以外のキャリア	-	-															
償還期間 消化年数	1年	2年	5年			7年		9年		-							